

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	フィーカ		
○保護者評価実施期間	令和7年12月18日		～ 令和8年1月21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和7年12月25日		～ 令和8年1月21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別で支援を実施できているからこそ、利用者様の細かな変化や成長に気づき、より良い支援に生かすことができていると感じる。	気付いたことをその指導員だけで終わらせるのではなく、始業前・終業時の打ち合わせで情報共有し、その後の支援に生かすことはもちろん、利用者様が混乱してしまうような統一されていない支援が行われないように徹底している。	指導員の「支援内容」の充実を図るため、事業所内や外部での研修などに参加し、利用者様に貢献できるようにする。
2	保護者の方々への事業所へのご理解・ご協力がすごく、指導員は支援しやすい環境でお仕事をすることができている。	細かなことでも保護者の方に情報を共有する・していただくということを心掛けている。	今後もより一層、協力してご利用者のより良い支援に繋げていく。
3	日々の活動の支援やプログラムの飽きない工夫などを通じ、子どもたちが安心して楽しく過ごせる場となっているのではと感じている。	活動の中に楽しさを忘れずに盛り込むようにしている。日々のプログラムを精選し、実施するようにしている。	日々の工夫を施したプログラムを第三者にもわかるよう情報公開できる仕組みを作成する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会などの機会を設けることができていない。事業所内にお越しいただいての家族支援プログラムなどにも取り組めていない。	土日祝が休業のため、なかなかそういった時間や機会の確保が難しかった。	長期休業期間などにそういった機会を設けられるよう、事前に事業所内での打ち合わせなどを実施し、計画できるようにする。
2	事業所の行事に地域住民を招待する等の開かれた事業運営が図れていない。	土日祝が休業のため、なかなかそういった時間や機会の確保が難しかった。	長期休業期間などにそういった機会を設けられるよう、事前に関係機関等と連絡を取り合い、計画できるようにする。
3	保育所や学校等との関係が希薄。	なにかあった際(学校でのケース会議など)にしか、そういった機会を作る、作っていただくことが難しい。	まずは保護者の方々と緻密な連絡や情報共有を通じ、事業所外での活動の様子について把握できるよう努める。